

## 平成 28 年度事業報告書の附属明細書

### 1 精神文化に関する研究及びその成果の普及

#### (1) 実用の学の研究及びその成果の普及

##### 【大倉山講演会】

(共催：横浜市大倉山記念館指定管理者 会場：横浜市大倉山記念館ホール)

回	開催日	演 題	講師	参加人数
第 74 回	4 月 16 日	福澤諭吉の経営思想と門下生の企業者活動	平野 隆	98 人
第 75 回	5 月 21 日	松下幸之助と神道大系の編纂	三橋 健	80 人
第 76 回	6 月 18 日	大原孫三郎の社会文化貢献 —大隈重信著『東西文明之調和』の實踐—	兼田麗子	70 人
第 77 回	3 月 18 日	御木本幸吉の二宮尊徳顕彰	飯森富夫	83 人

#### (2) 東西文化融合の研究及びその成果の普及

##### 【公開講演会】

(共催：愛知大学 会場：横浜市大倉山記念館ホール)

回	開催日	演 題	講師	参加人数
第 14 回	7 月 2 日	最晩年の芥川龍之介	藤井貴志	80 人

(共催：岡倉天心市民研究会 会場：横浜市大倉山記念館ホール)

回	開催日	演 題	講師	参加人数
第 2 回	11 月 26 日	初子と天心の物語り	中村 愿	73 人

#### (3) 創立者及び研究所関連資料の研究・調査とその成果の普及

沿革史資料の整理作業は、データベース登録点数が 23,834 点になりました。それに加えて、書簡を 16,331 点、葉書を 5,845 点まで登録しました。

研究・調査の一環として、次に掲げた各機関等へ出張しました。

出張先	時 期

・港北図書館	4月3日、5月8日、5月13日、6月6日、6月27日、7月3日、8月7日、8月16日、8月21日、9月4日、10月2日、10月20日、12月4日、1月15日、2月5日
・早稲田大学	4月14日、9月9日
・三宝寺	4月16日
・東京学芸大学	5月7日
・桜美林大学	5月12日
・港北区役所	5月23日、2月22日
・二松学舎大学	6月4日
・青山学院大学	6月4日
・神奈川県立川崎図書館	7月9日
・芝浦工業大学	7月15日
・生麦事件参考館	7月20日
・武相学園	7月21日
・横浜市民防災センター	8月24日
・横浜市歴史博物館	8月26日、12月24日
・東京文化財研究所	9月4日
・横浜アリーナ	9月5日
・日本伝統文化振興財団	9月16日、3月28日
・東京国立博物館	9月16日
・日吉の丘公園	9月23日
・鶴見川流域センター	10月3日
・神奈川県立図書館	10月4日
・横浜市中心図書館	10月4日
・横浜市緑図書館	10月4日
・港北公会堂	11月6日
・パシフィコ横浜	11月9日
・淑徳大学	11月12日
・法政大学	12月10日、12月20日
・神奈川県立歴史博物館	1月17日
・関東学院大学	1月18日
・霞山会館	2月1日
・北新羽地藏堂	2月15日
・国立国会図書館	2月23日
・興禅寺	3月1日
・真福寺	3月1日
・西方寺	3月3日
・寺田家	3月18日

## エ 資料の展示

### 【研究所資料展】

回及び開催場所	開催時期	テーマ	入場者数
第33回研究所資料展 (附属図書館)	7月26日～10月26日 (63日間)	棟梁の知恵と愛用の大工道具展	1,384人
第34回研究所資料展 (附属図書館)	11月1日～2月28日 (81日間)	大倉山記念館のデザインと 設計者長野平治展	3,313人

【企画展示会】（協力：港北図書館・港北図書館友の会）

開催場所	開催時期	テーマ	入場者数
第11回特別資料展 (港北図書館)	8月17日～9月11日 (26日間)	港北の昔ばなし紙芝居展	—
第12回特別資料展 (港北図書館)	11月1日～12月4日 (34日間)	年賀状に見る昭和ノスタルジー展	—

\*展示会場がオープンスペースのため、入場者数はカウント出来ません。

#### (4) 印刷物の編集及び発行・電子情報の発信

##### ア 研究紀要『大倉山論集』の編集及び発行

第63輯（A5判 363頁 600部 平成29年3月刊行）

特集 実業家の社会貢献とその理念

特集にあたって

公益財団法人大倉精神文化研究所

渋沢栄一の思想と公益的事業への貢献

見城悌治

福澤諭吉と門下生の実業家たち—尚商立国の思想と士流学者—

平野隆

松下幸之助と神道大系の編纂

三橋 健

大原孫三郎の社会文化貢献

兼田麗子

—大隈重信著『東西文明之調和』の實踐—

近代日本キリスト教社会貢献論

峯岸英雄

—小林富次郎・黒澤西蔵・森永太一郎—

論説

室町幕府奉公衆饗庭氏の基礎的研究

小林輝久彦

秋山大と大倉精神文化研究所

星原大輔

講演録

学芸員と博物館と展覧会と —地域の博物館のいまとこれから—

千葉 毅

資料紹介

栄力丸漂流記『東西異聞 地』複写版の翻刻（部分）と解題

茂住實男

報告

展示会「大倉山記念館のデザインと設計者長野宇平治展」

林 宏美

展示会「年賀状に見る昭和ノスタルジー展」

星原大輔

受贈図書一覧

所報

## 2 地域における歴史・文化の研究及びその成果の普及

### (1) 他機関との連携事業

- 4月16日、5月21日、6月18日、平成29年3月18日 横浜市大倉山記念館指定管理者と大倉山講演会を共催（再掲）
- 4月20日 バングラデシュ Channel i の取材に協力
- 4月23日 第1回「ゆらむろ忌」及びシンポジウムの後援
- 6月28日 港北図書館友の会主催講演会「港北の文学散歩—句碑を訪ねて—」（講師：相澤雅雄）に協力
- 7月2日 愛知大学と公開講演会を共催（再掲）
- 7月16日、10月29日 横浜市大倉山記念館指定管理者主催の今昔建物サロンを共催
- 5月 鶴見川舟運復活プロジェクトの『鶴見川の舟運文化と夢見る仲間たち』の編集・発行に協力
- 8月17日～9月11日 港北図書館・港北図書館友の会と企画展を共催（再掲）
- 9月11日 横浜市大倉山記念館指定管理者主催のオープンディを共催
- 10月9日 港北図書館友の会主催講演会「郷土史最大の謎 杉山神社を探る—『杉山神社考』刊行60年、戸倉英太郎没後50年記念—」（講師：平井誠二）に協力
- 10月15日 東急菊名駅開業90周年記念イベントに写真を提供
- 11月1日・2日 港北区役所の後援で「港北昔ばなし紙芝居」の展示・上演会を主催
- 11月1日～6日 第33回大倉山秋の芸術祭を後援
- 11月1日～12月4日 港北図書館・港北図書館友の会と企画展を共催（再掲）
- 11月6日 港北ふるさと映像祭で「大倉邦彦と巡る大倉山記念館」（パイロット版）を上映
- 11月9日 港北区役所・港北図書館との連携事業「横浜港北の昔ばなし紙芝居で地域の元気づくり・地域文化の継承」で地方創生レファレンス大賞審査員会特別賞を受賞
- 11月21日放送「TOKYO ディープ」#59「「新」だけど「深」 新横浜駅界わい」の撮影に協力
- 11月26日 岡倉天心市民研究会と公開講演会を共催（再掲）
- 12月17日～平成29年2月5日 横浜市歴史博物館の常設展示室ミニ展示「大倉精神文化研究所内遺跡出土資料」で所蔵土器を展示
- 12月24日 横浜市歴史博物館の港北区民デーに際して、港北区内の市指定文化財紹介展示に「大倉精神文化研究所建設関係資料」の画像提供
- 2月19日放送「百年名家」「丘にそびえる“古代神殿”～ギリシャ以前の建築様式 横浜「大倉山記念館」～」の撮影に協力

### (2) 講師派遣（他機関・団体からの依頼講演・授業等）

#### 【新羽小学校土曜塾】

- 5月7日 新羽のそうめん  
～かみしばいを通して新羽の歴史について学ぶ～ 平井誠二
- 【港北区地域振興課】**  
5月30日 わがまち港北を知ろう 平井誠二
- 【港北区地域振興課】**  
6月22日 こうほく誕生の軌跡に触れる 林 宏美
- 【国土交通省京浜河川事務所】**  
6月26日 座談会鶴見川の舟運から水害の歴史をふりかえる 平井誠二
- 【鶴見川舟運復活プロジェクト】**  
7月12日 鶴見川が港北区の歴史を作ってきた！  
～舟運の歴史を通して学ぶ～ 平井誠二
- 【新羽小学校土曜塾】**  
7月30日 パネルによる鶴見川の歴史解説 林 宏美・平井誠二
- 【NPO 法人街カフェ大倉山ミエル】**  
8月25日 地域の歴史をふかぼる会  
～話題提供、大倉山の過去・現在・未来～ 平井誠二
- 【火曜会】**  
9月13日 大倉精神文化研究所と大倉山記念館 林 宏美
- 【港北区地域振興課】**  
9月24日 港北通史 平井誠二
- 【神奈川県まち歩きボランティアが'ト'養成講座】**  
2月11日 都市と近郊の村々—横浜の発展と近郊農村の変貌— 平井誠二
- 【東洋大学甫水会神奈川県支部】**  
2月18日 大倉邦彦と東洋大学 平井誠二
- 【藤沢地名の会】**  
2月21日 大倉山記念館について 平井誠二
- 【港北区区政推進課】**  
3月27日 港北区と桜とハナミズキの関係等について 平井誠二

### (3) 依頼原稿の執筆

『楽・遊・学』港北区区民活動支援センター情報紙、連載「シリーズわがまち港北」に執筆

- 第208回(4月1日) 「まちのシンボル—綱島の象徴—」 林 宏美
- 第209回(5月1日) 「早濑川の改修」 平井誠二
- 第210回(6月1日) 「校章を考証すると…」 平井誠二
- 第211回(7月1日) 「新羽地区—地域の成り立ち、その11—」 平井誠二

- 第 212 回 (8 月 1 日) 「石野瑛と武相中学校—終戦秘話その 21—」 林 宏美
- 第 213 回 (9 月 1 日) 「武相中学校と戦争—終戦秘話その 22—」 林 宏美
- 第 214 回 (10 月 1 日) 「芝浦工業大学の大倉山運動場と幻の太尾校舎」 林 宏美  
—終戦秘話その 23—
- 第 215 回 (11 月 1 日) 「港北の歴史大ロマン」 平井誠二
- 第 216 回 (12 月 1 日) 「日吉地区—地域の成り立ち、その 12—」 平井誠二
- 第 217 回 (1 月 1 日) 「東京オリンピックで日吉ゴルフコース」 平井誠二
- 第 218 回 (2 月 1 日) 「祝! BELCA (ベルカ) 賞受賞」 平井誠二
- 第 219 回 (3 月 1 日) 「12 年に一度の霊場巡り—その 7—」 平井誠二  
『大倉山 STYLE かわら版!』ASA 大倉山情報紙、連載「大好き! 大倉山」に執筆
- 第 1 回 (4 月 15 日) 「地域のシンボル“大倉山記念館”」 平井誠二
- 第 2 回 (5 月 15 日) 「いこいの広場、大倉山公園」 平井誠二
- 第 3 回 (6 月 15 日) 「大倉山を回遊しよう」 平井誠二
- 第 4 回 (7 月 15 日) 「熊野の神様と“いの池”の片目鯉 (コイ)」 平井誠二
- 第 5 回 (8 月 15 日) 「怪奇! お化けが坂と血の池」 平井誠二
- 第 6 回 (9 月 15 日) 「港北公会堂で芸術の秋」 平井誠二
- 第 7 回 (10 月 15 日) 「大倉山から人間国宝が」 平井誠二
- 第 8 回 (11 月 15 日) 「大倉山の建築家たち」 平井誠二
- 第 9 回 (12 月 15 日) 「どろっぷ—大倉山はじめて物語、その 1—」 平井誠二
- 第 10 回 (1 月 15 日) 「レモンロードとエルム通り—大倉山はじめて物語、その 2—」 平井誠二
- 第 11 回 (2 月 15 日) 「大倉山記念館の吹付け仕上げ—大倉山はじめて物語、その 3—」 平井誠二
- 第 12 回 (3 月 15 日) 「富士食品工業—大倉山はじめて物語、その 4—」 林 宏美  
『株式会社ブレインテック第 30 回ユーザー研究会記録集』に執筆  
「専門図書館の可能性~80 年目の発見と新たな試み~」 平井誠二

#### (4) 調査協力・記事掲載

- 『タウンニュース』5 月 26 日、6 月 16 日、7 月 21 日、7 月 28 日、8 月 4 日、10 月 13 日、  
11 月 3 日、2 月 23 日
- 『日本歴史』7 月号、8 月号、1 月号、2 月号
- 『地方史研究』4 月号、8 月号、12 月号、2 月号
- 『日刊スポーツ』大倉山観梅会特別号、2 月
- 『神奈川新聞』4 月 13 日、8 月 2 日、9 月 9 日、11 月 2 日、11 月 12 日、3 月 11 日
- 『仏教タイムス』4 月 7 日、5 月 12 日、6 月 9 日、6 月 23 日、11 月 17 日、3 月 9 日
- 『朝日新聞』4 月 6 日、5 月 18 日、6 月 15 日、3 月 8 日

『読売新聞』4月8日、6月10日、3月3日

『日本経済新聞』4月15日、6月29日

『定年時代』4月号、11月号、3月号

『ぱど』6月10日号、11月11日号

『Breintech Library Report』Vol.1「80年以上の歴史的な建物と蔵書「情報館」で貴重資料の全容が明らかに」11月1日

『大倉山きっず新聞』はるまつり号、2月

『大倉山みんながみえる通信』第1号、2月

SPP 社内広報誌『MUGEN』18号、2月

### (5) 見学案内

早渕川流域歴史紀行～港北区編～	4月9日
大倉山記念館指定管理者スタッフ	6月9日
今昔建物サロン	7月16日、10月29日
火曜会	9月13日
首都高速道路公団一行	9月15日
竹中大工道具館一行	1月24日
東洋大学甫水会神奈川県支部	2月18日
藤沢地名の会	2月21日
石井肇氏一行	3月30日

## 3 附属図書館の運営及び図書資料の整備・充実等

### (1) 図書館の公開

#### 【28年度図書館利用の実績】

開館日数	入館者数	開架図書貸出冊数	閉架図書閲覧冊数	複写枚数
246日	7,172人	3,341冊	449冊	3,387枚

- ・蔵書検索アクセス数：312,754件
- ・図書館貸出カード登録者数：283人（累計1208人）
- ・レファレンス件数：43件

### (2) 資料の収集

#### 【28年度受入図書実績】

	閉架図書		開架図書	
	購入	寄贈	購入	寄贈
受入冊数	283冊	101冊	535冊	399冊
		182冊		136冊

28年度末蔵書冊数：図書・AV資料総数：103,705冊・点

(閉架書庫81,482冊・AV資料195点・開架図書22,028冊)

### (3) 図書館のPR

#### ア ホームページの活用その他

- ① 「図書館パンフレット」3,000部作成・配布  
配布先：館内・大倉山駅構内・見学会・関係団体
- ② HPの適宜更新、研究所ツイッターに図書館情報を随時更新
- ③ 図書館見学会受け入れ数 20回 636人
- ④ J c r o s s ウェブサイト（ブレインテック運営）に、図書館見学記の紹介
- ⑤ ブレインテックライブラリーレポートVOL.1に図書館紹介記事掲載
- ⑥ 第18回図書館総合展専門図書館紹介ブース「こんなにあります！あなたも使える専門図書館」に参加しパネルとパンフレット展示・配布
- ⑧ その他
  - ・4月26日 港北図書館友の会へ書籍寄贈 47冊
  - ・5月1日～10月31日 鶴見川スタンプラリーに協力

#### イ 収蔵資料の紹介展示

(ア) 図書館資料展（館内展示ケース）

	タイトル	期間	入場者数
第16回 (継続)	貴重コレクションを探るシリーズⅢ 『道歌コレクション 百首』	4月1日～6月30日	1,515人
第17回	貴重コレクションを探るシリーズⅣ 『和装本コレクション 琵琶譜』	7月1日～11月7日	2,266人
第18回	貴重コレクションを探るシリーズⅤ 『金澤甚衛旧蔵資料より 一遠山 金四郎役宅日記一』	3月7日～3月31日	453人

(イ) ミニ展示（館内ブックトラック、貸出カウンター横テーブル）

タイトル	期間	入場者数
大倉山講演会関連 『福沢諭吉』	4月1日～30日	542人
大倉山講演会関連 『松下幸之助と神道大系』	5月6日～5月31日	362人
大倉山講演会関連 『大原孫三郎の社会貢献』	6月1日～6月18日	472人
愛知大学との共催による講演会関連 『最晩年の芥川龍之介』	6月21日～7月30日	629人
研究所資料展関連 『こんな本もあります！棟梁の知恵と愛用の』	8月6日～10月15日	997人



道具展』		
研究所資料展関連 『大倉山記念館と長野宇平治』	11月1日～2月18日	1,678人
図書館ミニ展示 『シドモア桜植樹会』	2月21日～3月31日	1,251人
大倉山講演会関連 『御木本幸吉の二宮尊徳顕彰』	3月11日～31日	361人

(ウ) 館外展示 (館外展示ケース)

内 容	期 間
バクの流域ワンダーランド・学習スタンプラリー2016 応援展示 『港北の自然と文化を学べる本』	4月29日～10月31日

#### ウ 大倉山記念館や地域の行事に連動したイベント

##### ①大倉山秋の芸術祭 11月1日～6日

- ・リユース文庫 75冊提供 ・大倉邦彦蔵書印しおりの配付 ・消しゴムの配付
- ・「レトロな図書館の書庫を探検しよう！」11月5日 2回開催 19人参加
- ・臨時日曜開館：11月6日

##### ②大倉山記念館オープンデイ 臨時日曜開館：9月11日、2月12日

##### ③大倉山観梅会 臨時日曜開館：2月19日